

(株)苫東 第28回経営諮問委員会議事録

- 1 日時 令和7年5月16日(金) 13時00分～14時15分
- 2 場所 ホテルポールスター札幌 4階「ラベンダー」
- 3 出席 9名
- 4 議題

- (1) 最近の主な動き
- (2) 令和6年度経営概況について
- (3) 令和7年度事業計画等について
- (4) 分譲価格の改定と最近のプロジェクト動向について

5 委員からの主な意見

- ☐世界の二大マーケットを繋ぐ位置にある苫東への立地というのは、今後の長期戦略を考える企業にとって非常に優位性がある。苫東を一段と躍進させるためには、アメニティを含む文化力が重要となり、石狩から苫小牧に抜ける回廊に教育や人材育成等を通して付加価値を創出できるかが鍵となり、大きな構想力が問われている。
- ☐苫東はGX、DXの集積の拠点として大きな役割を担っており、引き続き事業の継続・拡大にご尽力いただきたい。企業進出においては、必要な分譲地がないと進出ができないため、実際に需要があった際にそれを逃すことのないよう計画的に造成を進めていただきたい。
- ☐建設コストが3～4年前から比較すると約4割高くなっているため、今後の事業計画等についてご留意いただきたい。工業団地の整備のみではなく、働く人たちの環境整備が必要であると思うので、そのような環境整備を行い、研究機関等の誘致を期待したい。
- ☐苫小牧をもっと元気にしていくためには、人が集まるものづくり企業の誘致が肝要である。再エネなどを活用した100%クリーンな工場の建設等、具体的なモデルで差別化を図り、企業と行政が一体となって他の地域との違いを明確にしてアピールすることが必要である。
- ☐働く環境や企業の進出意義などを捉え、ソフトの部分を強化していくことが今後の重要な課題である。研究・教育機関と連携して、苫東ブランドを高めていく発信ができると良い。
- ☐北海道総合開発計画において、初めてGXを一つの柱とした。苫東地域は道内におけるGXを支える中心地であり、GXの流れを呼び込めるよう誘致に尽力いただきたい。今後、新たな造成を行うことから、実施体制の整備を一つのポイントとして取り組んでいただきたい。
- ☐4月にGX関連産業の設備投資に対し、税制優遇を行う北海道GX推進税制を制定した。制度を活用しながら国や市と連携して産業集積に取り組んでいきたい。株式還元金は過去最高額を見込んでいたとのことで、好調な業績を維持できるようお願いしたい。また、分譲価格を改定したことから、引き続き周辺の価格動向等を見ながら経営をお願いしたい。
- ☐ゼロカーボン関連、データセンターの立地などで苫小牧が注目されている。人手不足の問題は産業発展に欠かせない課題であることから、学術機関と連携しながらプロジェクト誘致を進めていきたい。
- ☐GXの需要が見込まれていることから、この機会を逃すことのないよう計画的な造成を行っていただきたい。苫東は、物流に関して食農のサプライチェーンの一翼を担えると期待しており、港、空港との連携ができるなど他の工業団地との違いを明確にして、需要を掘り起こしてほしい。

以 上